

真空注型による3次元スキャナー筐体の製作

Production of Three Dimension Scanner Case with Vacuum Casting

製品技術部 岩越 睦郎・安田 星季

■支援の背景

㈱ノアでは、カメラ感覚で3次元測定ができるスキャナーを開発しており、市場調査のための試作モデルを数十台作製したいとの相談があり、光造形システムや真空注型など、試作開発技術の面から技術支援を行いました。

■支援の要点

1. 筐体内蔵物の適切な配置
2. 設計データを基に光造形システムによる筐体製作
3. 光造形モデルをマスターとする真空注型技術
4. 注型品の表面処理

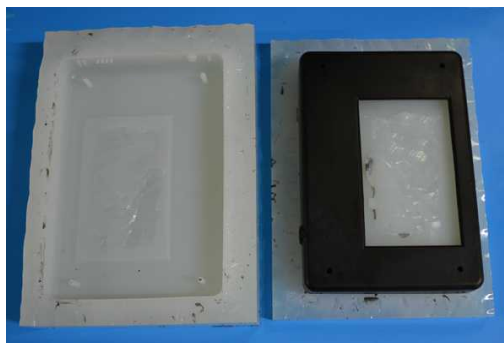


図1 シリコン型と注型品



図2 塗装処理モデル

■支援の成果

1. 光造形システムによる試作を使った検討により、電子部品の適切な配置を可能とする筐体を試作できた。
2. 真空中型を活用し、ABS同等の強度のある筐体試作品を成型することができた。
3. エンボス加飾を使った表面加飾によりデザイン性の高い筐体試作品を完成できた。

㈱ノア 北海道技術開発センター

札幌市北区北21条西12丁目2北大ビジネススプリング307号 Tel./Fax. 011-299-9757

※本技術支援で使用した光造形機は、JST拠点整備事業により整備されました。